

ポスター発表(一般会員)

コアタイム1: 3月21日 9:00~11:00

番号	演題	発表者	所属
PG1-01	IoT自動撮影カメラを装着した粘着式フェロモントラップによるシロイチモジヨトウの日別誘殺数の即日把握: 現地キク圃場での検証	○金子 修治 ¹ 、城塚 可奈子 ¹	1.大阪府立環境農林水産総合研究所
PG1-02	クビアカツヤカミキリ成虫に対するエポキシ系接着剤を用いた脱出阻止	○滝 久智 ¹ 、田村 繁明 ¹ 、北島 博 ¹	1.森林総合研究所
PG1-03	合成集合フェロモントラップによる果樹カメムシ類及び天敵類の数種木本類での誘殺	○三代 浩二 ¹	1.農研機構植物防疫研究部門
PG1-04	エキシマランプを用いたコオロギ卵のオゾン消毒方法の開発	○高野 友二郎 ¹ 、小池 彩乃 ¹ 、芹澤 和泉 ¹ 、村田 光陽 ³ 、松山 未奈 ² 、鈴木 丈詞 ³	1.株式会社オーク製作所, 2.農工大・農, 3.農工大・BASE
PG1-05	クビアカツヤカミキリに対する薬剤の産卵抑制効果	○弘岡 拓人 ¹ 、増田 ??彦 ¹	1.和歌山県果樹試験場かき・もも研究所
PG1-06	スクミリンゴガイ被害抑制に向けた水田管理技術の再考	○清水 健 ¹	1.千葉農林総研セ
PG1-07	サトウキビ白葉病防除のための健全種茎生産技術とその実証	○小堀 陽一 ¹ 、Hanboonsong Yupa ² 、Sakuanrungrasirikul Suchirat ³ 、Saengsai Weerakorn ³ 、Pituk Salisa ³ 、Kumhong Sumontha ⁴ 、Hamarn Thawat ⁵	1.国際農研, 2.コンケン大, 3.タイ農業局, 4.タイ農業普及局, 5.タイサトウキビ・砂糖委員会
PG1-08	フタズジヒメハムシによるダイズ子実被害の品種間差	○中島 具子 ¹ 、齋藤 睦美 ¹	1.山形県農業総合研究センター
PG1-09	徳島県のもも園におけるクビアカツヤカミキリに対する防除体系の実証	○中西 友章 ¹ 、中野 昭雄 ¹ 、松崎 正典 ¹	1.徳島県立農林水産総合技術支援センター
PG1-10	ツマジロクサヨトウの発育に対する8種作物の寄主適合性	○田中 彩友美 ¹ 、村田 未果 ¹ 、水谷 信夫 ¹ 、飯田 博之 ²	1.農研機構・植防研, 2.農研機構・野花研

ポスター発表(一般会員)

コアタイム2: 3月21日 13:00~15:00

番号	演題	発表者	所属
PG2-01	有毒種や擬態種は恐れ知らず?: アゲハチョウ科における逃避開始距離の比較	○小島 渉 ¹	1.山口大学・創成科学
PG2-02	ココナストモドキの運動活性に対する人為選抜が発育に及ぼす影響	○松村 健太郎 ¹	1.香川大学・農学部
PG2-03	昆虫の吸蜜がカボチャ花蜜分泌量に及ぼす影響の解析	○釘宮 聡一 ¹	1.農研機構 植防研
PG2-04	アワヨトウ絹糸腺由来の酵素による植物の防衛機能の抑制	○小澤 理香 ¹ 、塩尻 かおり ² 、大田 航 ² 、大野 裕香 ² 、白井 雄 ³ 、大門 高明 ³ 、松井 健二 ⁴ 、高林 純示 ¹	1.京都大学 生態研, 2.龍谷大学 農, 3.京都大学 農, 4.山口大学 創成科学
PG2-05	セイヨウオオマルハナバチとエゾマルハナバチのバズポリネーションの比較	○熊野 了州 ¹ 、上嶋 幸輝 ¹	1.帯広畜産大学 昆虫生態
PG2-06	ダイズ圃場におけるマメシクイガの幼虫寄生蜂の生態的知見	○吉村 英翔 ¹ 、田淵 研 ¹ 、小西 和彦 ²	1.農研機構東北農研, 2.愛媛大学ミュージアム
PG2-07	台風による環境攪乱がもたらすツマベニチョウの休眠戦略の進化	○小川 浩太 ¹ 、中溝 航 ² 、佐竹 暁子 ³ 、松浦 優 ⁴	1.九州大学・比文, 2.九州大学・理学部, 3.九州大学・理学研究院, 4.琉球大学・熱生圏
PG2-08	アカタテハ幼虫がときどき二枚以上の葉を使って巣を作る理由	○井出 純哉 ¹	1.久留米工業大学
PG2-09	抵抗性誘導物質 α -ヨノンが摂食様式の異なる害虫に及ぼす影響	○村田 未果 ¹ 、瀬尾 茂美 ²	1.農研機構 植物防疫研究部門, 2.農研機構 生物機能利用研究部門

ポスター発表(一般会員)

コアタイム3: 3月22日 9:00~11:00

番号	演題	発表者	所属
PG3-01	雄殺し共生細菌スピロプラズマが産生するファージの解析	○安佛 尚志 ¹ 、新井 大 ^{2,3} 、我妻 竜太 ^{1,4} 、井手 圭吾 ^{1,4} 、竹山 春子 ^{1,4}	1.産総研・早大OIL, 2.農工大院・農, 3.農研機構・生物研, 4.早大・先進理工
PG3-02	沖縄産ミバエ類の腸内共生系と寄主植物との関係性	○松浦 優 ¹ 、関根 麗子 ¹ 、本間 淳 ^{2,3,4} 、伊藤 英臣 ⁵	1.琉大・熱生研, 2.琉球産経, 3.沖縄病害虫防技セ, 4.琉大・農学部, 5.産総研・生物プロセス
PG3-03	シロアリ後腸内微生物叢の実験的改変と後腸内生理活性の変化	○徳田 岳 ¹ 、関根 麗子 ¹	1.琉球大・熱生研
PG3-04	イラクサギンウワバに感染するボルバキアはなぜ置き換わったのか?	○元木 彩子 ¹ 、宮田 真衣 ² 、岡田 杏里 ¹ 、野村 昌史 ¹	1.千葉大院・応用昆虫, 2.福井大・工
PG3-05	チャバネアオカメムシと共生細菌における地域特異的な共生樹立機構の解明	○小口 晃平 ¹ 、西出 雄大 ² 、森山 実 ¹ 、古賀 隆一 ¹ 、深津 武馬 ¹	1.産業技術総合研究所, 2.農業・食品産業技術総合研究機構
PG3-06	モモトハムシの後脚誇張化に対する付属肢形成遺伝子の役割	○香月 雅子 ¹ 、岡田 泰和 ³ 、松尾 隆嗣 ²	1.東大・学振RPD, 2.東大, 3.都立大
PG3-07	マイマイガ <i>Lymantria dispar</i> の <i>Masculinizer</i> 遺伝子オルソログの同定とその機能解析	諸貫 優人 ¹ 、中野 文葉 ¹ 、○笠原 良太 ¹ 、青木 不学 ¹ 、鈴木 雅京 ¹	1.東京大学大学院・新領域創成科学研究科
PG3-08	メタリジウム菌の既知ゲノム情報を利用した高多型領域の選定と種内系統解析	○西 大海 ¹ 、和佐野 直也 ¹ 、青木 智佐 ¹	1.九大院農・天敵微生物
PG3-09	ゴーヤ訪花昆虫の体表真菌群集組成を比較する	○中村 祥子 ¹	1.森林総合研究所

ポスター発表(一般会員)

コアタイム3: 3月22日 9:00~11:00

番号	演題	発表者	所属
PG4-01	昆虫細胞バンクの紹介と新たな初代培養法開発に向けた研究	○渡邊 和代 ¹ 、立石 剣 ² 、粥川 琢巳 ¹	1.農研機構・生物研, 2.農研機構・本部
PG4-02	花の混植による送粉機能促進効果の検証—送粉者密度が促進効果に与える影響—	○平岩 将良 ¹ 、前田 太郎 ¹	1.農研機構・農環研
PG4-03	シロアリ飼育用人工餌の開発	○三高 雄希 ¹ 、松浦 健二 ¹ 、秋野 順治 ²	1.京大院・農・昆虫生態, 2.京工織大・資源昆虫
PG4-04	社会性アブラムシの巣内ホメオスタシスを基軸とした表現型多型の分化機構	○松山 茂 ¹ 、沓掛 磨也子 ² 、深津 武馬 ² 、柴尾 晴信 ¹	1.筑波大学・生命環境系, 2.産総研・生物プロセス
PG4-05	社会性アブラムシにおける個体の「死」を伝える化学シグナル	○柴尾 晴信 ¹ 、沓掛 磨也子 ² 、松山 茂 ¹ 、深津 武馬 ²	1.筑波大学・生命環境, 2.産総研・生物プロセス
PG4-06	アリとアリツカオコロギの腸内微生物叢について	○濱口 京子 ¹ 、神崎 菜摘 ¹ 、佐藤 隆士 ² 、木野村 恭一 ³ 、秋野 順治 ⁴	1.森林総研関西, 2.京都市, 3.岐阜市, 4.京工織
PG4-07	台湾から琉球列島にかけて分布するガジュマルコバチの系統・集団遺伝解析	吳 恵子 ¹ 、星野 朱音 ¹ 、有本 晃一 ^{2,3} 、曾 喜育 ⁴ 、○蘇 智慧 ^{1,2}	1.阪大・院理, 2.JT生命誌研究館, 3.京大・院理, 4.台湾中興大学
PG4-08	建物内の埃に含まれる昆虫のDNAメタバーコーディング解析の検討	○洲崎 雄 ¹ 、四本 瑞世 ¹ 、相澤 章仁 ¹ 、緒方 浩基 ¹	1.(株)大林組
PG4-09	キタキチョウにおけるオスの季節型と飼育密度	○小長谷 達郎 ¹ 、松下 美月 ¹	1.奈良教育大・理科教育
PG4-10	マメハンミョウの擬蛹休眠終了条件とその地理的変異	○寺尾 美里 ^{1,2} 、新谷 喜紀 ³	1.南九州大・フィールドセンター, 2.鹿大院・連合農学, 3.南九州大・環境園芸